

「研修受講履歴記録システム及び教員研修プラットフォーム」の構築について

文部科学省では、「新たな教師の学び」※の効率的・効果的な実施に資するため、教育委員会や大学、公益法人等が登録した研修動画を視聴することができる「研修受講履歴記録システム及び教員研修プラットフォーム」を、令和6年4月から稼働する予定です。

本プラットフォームに登録された研修動画は、公立学校の教職員のほか、私立学校の教職員も、各自アカウントを取得することにより視聴することが可能です。

稼働開始後は、(独)教職員支援機構において、各教育委員会と共同運用をする予定です。

登録される研修動画の例

○喫緊の教育課題に対応する研修コンテンツ

情報教育や外国語教育、いじめ防止、不登校児童生徒支援、特別支援教育、外国人児童生徒対応、教育相談、安全教育などの喫緊課題に対応する研修コンテンツ。

○キャリアステージ・校務分掌に対応する研修コンテンツ

初任者等経験の浅い教員や中堅教員、新任副校長・新任教頭などのキャリアステージや、道徳教育、総合的な学習（探究）の時間、特別支援教育コーディネーター、コミュニティ・スクール、教員研修などの校務分掌に対応する研修コンテンツ。

○教師の多様な研修ニーズに対応する研修コンテンツ

消費者教育・金融教育、教員のメンタルヘルス対策、主権者教育、幼児教育、在外教育施設など、教師の多様なニーズに対応する研修コンテンツ。

○外部人材等に対応する研修コンテンツ

体育授業でのアスリート人材や音楽・美術等の授業でのアーティスト人材など、外部人材等に対応する研修コンテンツ。

※上記のほか、プラットフォームの本格稼働後、順次登録される研修動画を増やす予定です。

稼働開始時期

令和6年4月～(予定)